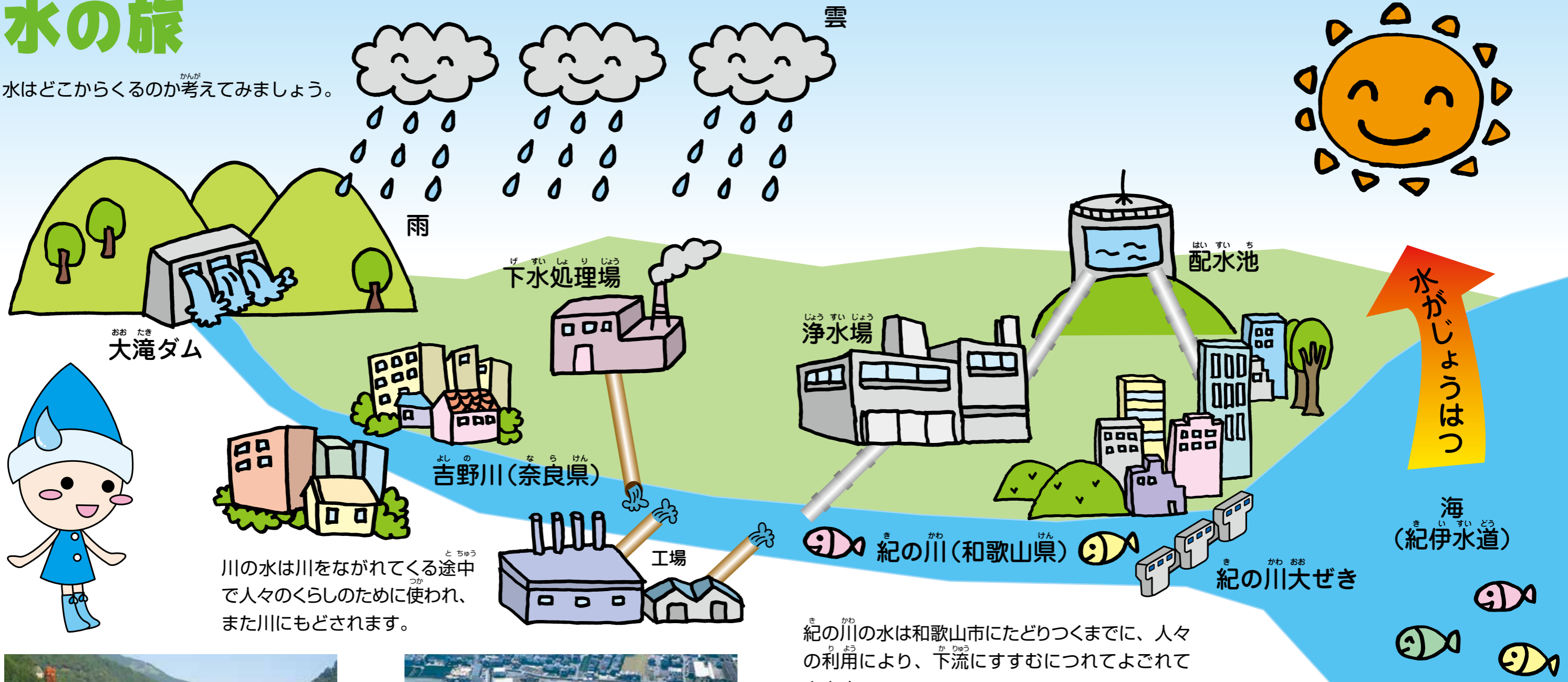


# 水の旅

水はどこからくるのか考えてみましょう。



川の水は川をながれてくる途中で  
人々のくらしのために使われ、  
また川にもどされます。

紀の川の水は和歌山市にたどりつくまでに、人々の  
利用により、下流にすすむにつれてよごれて  
きます。



大滝ダム

山にふった雨が小さな川に流れ、ダムに  
たまり、やがて大きな川に流れます。



加納浄水場

和歌山市に水がとどいてから浄水場に水  
をとりこみ、人々のくらしに使うための  
水をつくります。



紀の川大ぜき

水害を防ぐため、河口に大ぜきがつくられてい  
ます。

## マメ知識

和歌山市の水道水は紀の  
川の水を水源にしていま  
す。紀の川の長さは約  
130kmにもなります。  
川のはじまりは奈良県に  
ある大台ヶ原山です。

●先生方へ● 大滝ダムの有効貯水量は76,000,000m<sup>3</sup>で、その内和歌山市の上水道用に133,000m<sup>3</sup>/日、工業用水道用に44,000m<sup>3</sup>/日を使うために建設され、平成25年3月31日に完成し、平成25年4月1日より運用が開始されています。